

おとなも子どもも体験する考古学教室

第1回  
埴輪と土器を  
つくろう!

日時 平成27年7月20日(月・祝)  
13:30~16:00  
場所 寺田コミュニティセンター  
美術工芸室  
対象 小学生以上  
定員 20名  
参加費 材料費340円  
(別途入館料が必要)

第2回  
竪穴住居を  
つくろう!

日時 平成27年8月2日(日)  
13:30~16:00  
場所 城陽市歴史民俗資料館  
工作室  
対象 小学3年生以上(小学3・4年生は保護者同伴)  
定員 10名  
参加費 材料費550円  
(別途入館料が必要)

第3回  
縄文クッキーを  
つくろう!

日時 平成27年8月8日(土)  
13:30~16:00  
場所 寺田コミュニティセンター  
調理実習室  
対象 小学生以上  
定員 10名  
参加費 材料費550円  
(別途入館料が必要)

申込 7月1日(水)午前10時より電話または来館にて受付

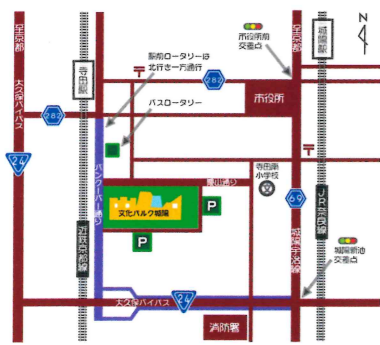
勾玉をつくろう!

夏休みは金曜日が勾玉デー!

日時 7月24・31日、8月7・21・28日  
各日とも13:30~15:30(予約制)  
場所 城陽市歴史民俗資料館 工作室  
対象 小学生以上(小学2年生以下は保護者同伴)  
定員 15名  
参加費 おとな200円 小・中学生100円  
申込 7月15日(水)午前10時より  
電話または来館にて受付



交通案内



近鉄京都線寺田駅下車 東口より南へ450m  
JR奈良線城陽駅下車 南西へ1300m  
JR城陽駅から市内循環バス有り

■開館時間 午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日 月曜日(祝休日の場合は開館)  
祝休日の翌日(土・日曜日の場合は開館)  
12月27日~1月4日

■観覧料 おとな 200円(140円)  
小・中学生 100円(70円)  
<団体料金>おとな 160円(110円)  
小・中学生 80円(50円)

※団体は20名様以上  
※( )内はプラネタリウムとの共通観覧の場合の資料館  
観覧料

<次の方は観覧料が免除されます>

- ★城陽市内在住の65歳以上の方
- ★城陽市内在住の小・中学生
- ★城陽市内在住の身体障害者手帳等をお持ちの方
- ★城陽市外の小・中学校の団体観覧(但し、児童・生徒のみ)



資料館マスコット「ごりごりくん」

ごりごりくんは心優しい豪族ゴリラです。  
「五里五里の里」の「ごり」とその語感からゴリラをキャラクター化したものです。  
古墳・遺跡の多い城陽市の特徴から古墳時代を思わせる姿になっています。

五里ごり館 開館カレンダー 印は休館日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
	7	8	9	10	11	12	13	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
	14	15	16	17	18	19	20	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
21	22	23	24	25	26	27	26	27	28	29	30	31	23	24	25	26	27	28	29		
28	29	30												30	31						

五里ごり館通信

五里ごり館

城陽市歴史民俗資料館(文化パルク城陽 西館4階)  
〒610-0121 京都府城陽市寺田今堀1番地  
TEL 0774-55-7611 FAX 0774-55-7612



開館20周年記念・平成27年度夏季特別展  
石に刻まれた先人たちの  
想いをみつめて  
みなさんの質問を中心に

関連事業

1 第77回文化財講演会

テーマ 「城陽市内の石造物が語ること」  
日時 平成27年8月9日(日)  
13:30~15:00  
講師 大塚活美氏  
(京都府立総合資料館専門幹)  
会場 寺田コミュニティセンター会議室  
(文化パルク城陽西館3階)  
※事前申込不要・参加費無料

2 ギャラリートーク「ツツマイモと嶋利兵衛」

日時 平成27年7月19日(日)  
14:00~15:30  
場所 城陽市歴史民俗資料館 特別展示室  
講師 生駒一憲氏(長たまづくり協議会会長)  
岡本義人氏(市民学芸員)  
※事前申込不要・入館料必要  
随時参加可能

3 マイクロバスで行く「お地藏様めぐり」

日時 平成27年7月29日(水)  
9時~16時  
行き先 十輪院・頭塔・福智院  
(全て奈良市)  
対象 中学生以上  
定員 15名  
申込 7月15日(水)午前10時より  
電話または来館にて受付  
※参加費・持ち物等の詳細に  
ついては資料館まで

平成27年  
7月4日(土)~8月30日(日)

7月6・13・21・22・27日、8月3・10・17・24日は休館  
開館時間 10:00~17:00(入館は16:30まで)  
入館料 おとな200円 小・中学生100円  
【市内在住の小・中学生、65歳以上の方、身障者手帳等をお持ちの方は無料】



# 石造物 (道標以外)

募集した人々を「市民学芸員」と名づけ、一緒に石造物の  
所在確認作業や拓本採取をおこなって、  
今年で3年目を迎えます。  
今回の特別展では、これまで石造物に関する、  
市民の皆さんから寄せられた数多くの  
質問や情報について調査し、その  
成果をご紹介します。

**Q** 石造物について、みなさんから寄せられた  
質問の中で最も多かったのは？

**A** 最も多かった質問は、「それぞれの石造物に刻まれている文字が  
読めないので教えてください。併せてその意味も教えてください。」  
でした。それをもとに展示します。

## クイズにアタック!

答えは左下

**Q1** この碑はある作物をかたどって  
いる。それは何？



嶋利兵衛碑 (大蓮寺境内)

石造物は不思議なことだらけ……？

**Q2** の部分、読めるかな？



蚕碑 龍福寺蔵

**Q3** 昔、スモモは寺田の特産物だっ  
たの？



「寺田李発祥之地」碑 森澤昭夫氏蔵

**Q4** 荒見神社の鳥居は富野村出身の  
武士が奉納したもの？



荒見神社鳥居 荒見神社蔵 昭和50年代撮影

# 道標

**Q** 道標(どうひょう)って何？

**A** 道標は各方面の行き先などを示す標識です。

道標は「道しるべ」ともいい、道行く人や旅人などの便宜のため、各方面の行き先  
などを示し、道路脇や道の交差点になっている場所などに建てられています。道標  
は角柱が多いですが、石仏や供養塔などに方角や地名を入れたものもあります。

**Q** 道標にはどんなことが刻まれているの？ 市辺の道標で  
確認してみましょう。

**A** 市辺の道標には、名称・寄進者・年紀が刻まれています(下記参照)。

さらに、建立の目的や種子(梵字)などを刻んでいる道標もあります。

※裏面には文字や記号などないので、省略します。

【左側面】



寄進者

建立にあたって、寄進した者を刻んでいます。  
ここではお寺の名前が記されています。

施主 欣浄寺

【正面】



名称

道の名称や地名などを示しています。  
ここでは、市辺村と田原郷を案内しています。

左 市邊村  
右 田原郷  
道

【右側面】



年紀

建立した年月日を刻んでいます。

天保十一年二月建之